



『2012アセンション日記』

織日女校 レオ

私は、11月中旬に、「根源へのアセンション」を読み、NMCAAに繋がる事が出来ました。

私は、幼少の頃、宇宙の果てに思いを馳せ、漠然と神の存在を身近に感じていた気がします。子供の頃の夢は『正義の味方』、自分には何か使命があり、地球のために何かをする為に生まれてきたのだと感じていました。そして、この現代社会のシステムに疑問を持っており、

「みんなが助け合う気持ちを持つだけで、全てが変わる。お金も決まりごとも要らないはず・・・。」という思いを抱いていました。

自分の為より周りの人の為になら頑張れました。クラスの子がいじめら

れるのを見ていることが出来ず、「代わりになるっ！」と言ったこともありました。また、『死』に対する恐怖がなく、なぜか、「30歳になったら、死ぬんだ」と思い込んでいました。(30歳の誕生日、なぜ、死なないのだろうと不思議に思っていました。) こんな自分は周りの人と何かが違っていると、常に感じていました。そんな幼少時代から、自分の使命を探し続けて、もう随分経ってしまいました。孫も二人おり、ただのおじいちゃんになっています。

これまで、自分の使命探し、真理の探求の思いは常に持っていました。今から12年前頃から、書店で気になった精神世界の本を読み出しました。『光の手』、『ライトボディの目覚め』、『ハトホルの書』、『スターチャイルド』、『空』……等々、100冊位の本を読んでいると思いますが、なぜか、どの本も読み返したことがありません。そんな中、今年の11月に『根源へのアセンション』に出会いました。そして、「直ぐに参加しなければ……。」という思いで、参加をお願いしました。

以前、ある宗教に入信していた時期があります。このときは、「何かを始めなければ、先に進まないのでは？何か行動すれば、その先に何かが見えるかも知れない……。」、という思いだけではじめました。しかし、周りからの恐ろしいばかりの猛烈な反対があり、数ヶ月で続けることが

出来なくなりました。また、今まで、ハイアーセルフとコンタクトを取りたくて、瞑想を続けたりしていましたが、その実感を得ることは出来ずにいました。そんなことから、気持ちは焦っていながらも、「本当に必要な時には、ハイアーセルフから合図をくれるはず、合図を受け取れないのは、その時機ではないのだろう。」とっていました。

この度、皆さんとともに、2012アセンションゲイトを目指す機会を得たことは、ハイアーセルフの合図なのだと思います。事実、Ai先生から、「L・C サナンダ先生の導きで、私のハイアーセルフが明確に参加している」とのお言葉を頂きました。もう、突き進むしかありません。よろしくお願ひ致します。

”May the All be with you!”（全てが共に在らんことを！）

以上